

事業名:水産流通基盤整備事業

地区名:石垣地区 石垣漁港(沖縄県石垣市)

●地区の概要

本漁港は、沿岸でのモズク養殖に加え、沖縄には黒潮によってマグロ、カツオ等が回遊する好漁場を有する生産の拠点であるとともに、八重山地域の各漁港からも水産物が集約される流通拠点漁港である。当漁港内のモズク加工場は、関東から九州にかけての県外出荷量において県内2位を占めるなど、モズクの一大出荷拠点となっている。

また、本漁港は、台風の常襲地帯となっており、避難港としての役割も担っている。

陸揚量: 1,122トン、陸揚金額: 610百万円

主な魚種:もずく類、まぐろ類、かつお

●事業の目的

係留施設の不足により、休憩スペースと陸揚げスペースが混在し、水産物の陸揚げ作業に支障をきたしており、モズクの盛漁期には、陸揚げのため長期間の潮待ちが発生するとともに、岸壁は露天であり日差しや高温によるモズク等の品質低下が課題となっている。このため、休憩岸壁を整備し、陸揚げとのゾーン分けを行った上で十分な陸揚げスペースを確保するとともに、岸壁に屋根を整備し、陸揚される水産物の品質向上を図る。

また、台風時に浮桟橋が被災するなど港口の静穏度が不十分であることから、波除堤を整備するとともに、耐震・耐津波性能を確保していない護岸の強化を行う。

事業内容

・主な事業量 : 5号岸壁(新設)87m、6号岸壁(新設)87m、道路護岸(新設)269m、第15突堤(新設)36m、第16突堤(新設)30m、4号岸壁(改良)40m、第2護岸(改良)198m、道路(新設)441m、2号船揚場(改良)一式、5号船揚場(改良)一式、用地護岸(13)(改良)130m、用地護岸(14)(改良)72m

・事業費 : 1,301百万円

・事業主体 : 沖縄県 事業期間 : H30~R9

・令和8年度実施要望額(事業費) : 274,000千円
(国費) : 246,600千円

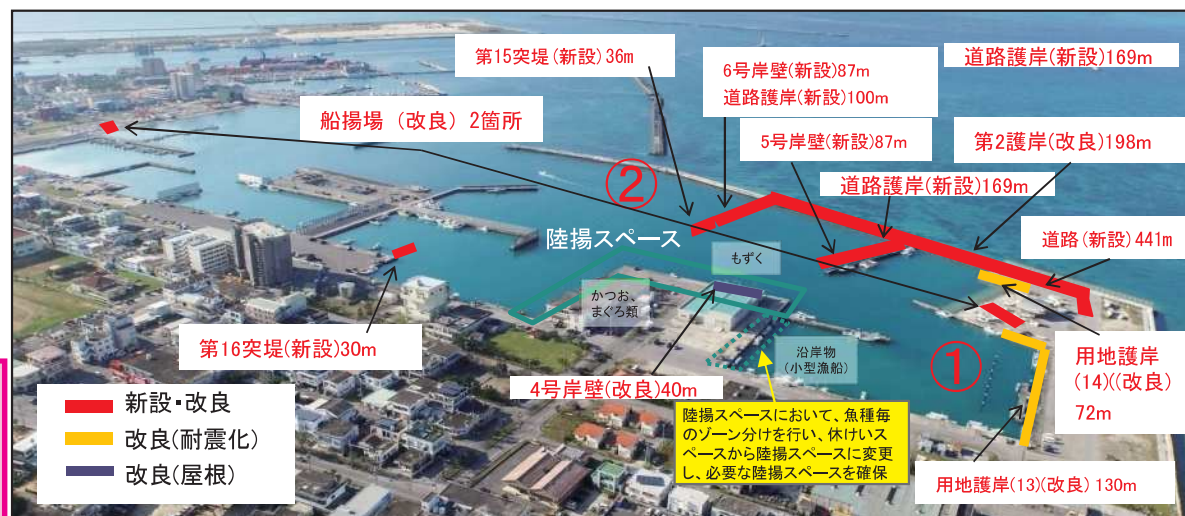
・令和8年度事業実施予定箇所:

5号岸壁(新設)一式、6号岸壁(新設)一式、道路(新設)一式、道路護岸(1)(2)(新設)一式

モズク陸揚げ状況



漁船陸揚げ利用状況

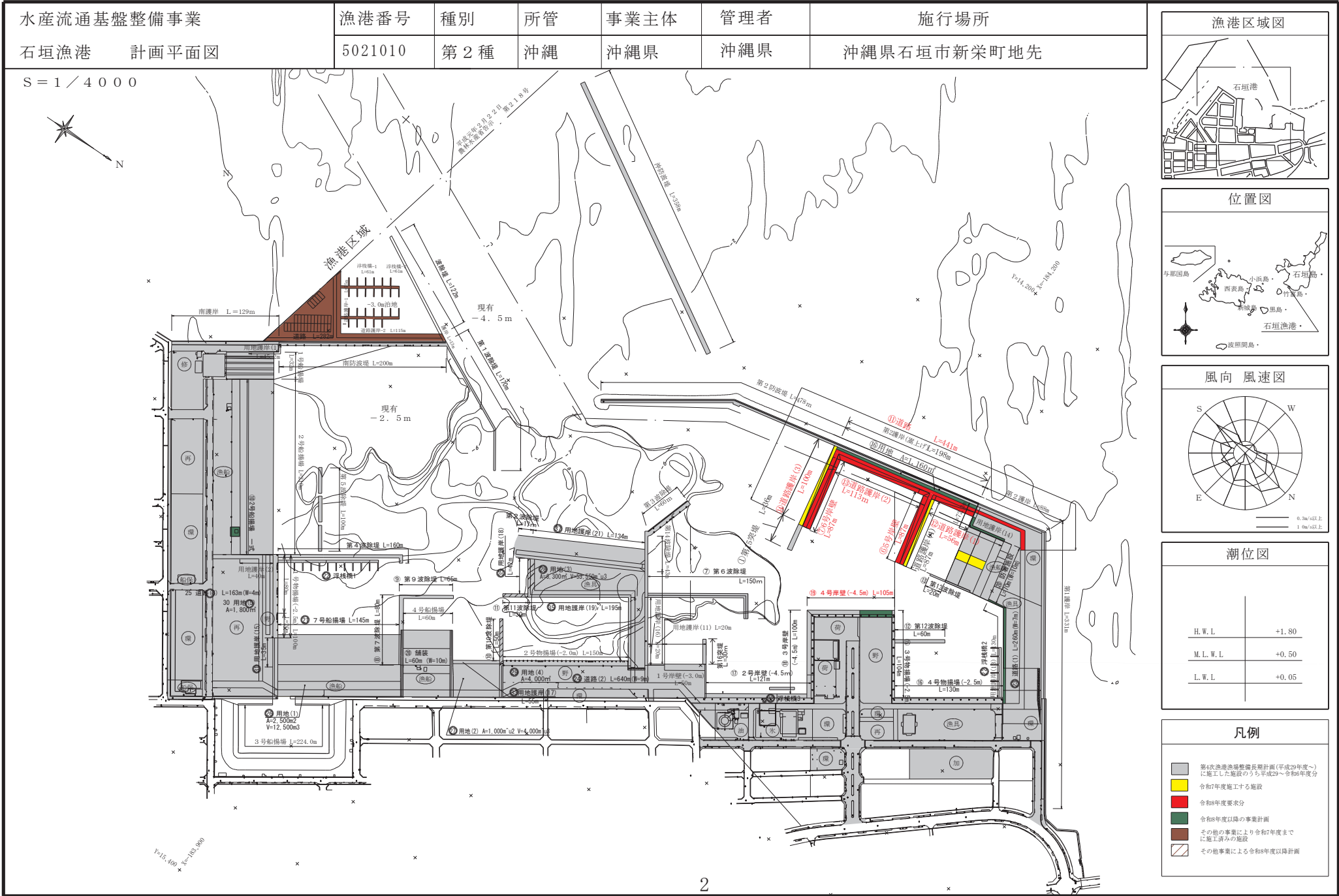


① 台風時の浮桟橋被災状況



② 漁船陸揚げ待ち状況

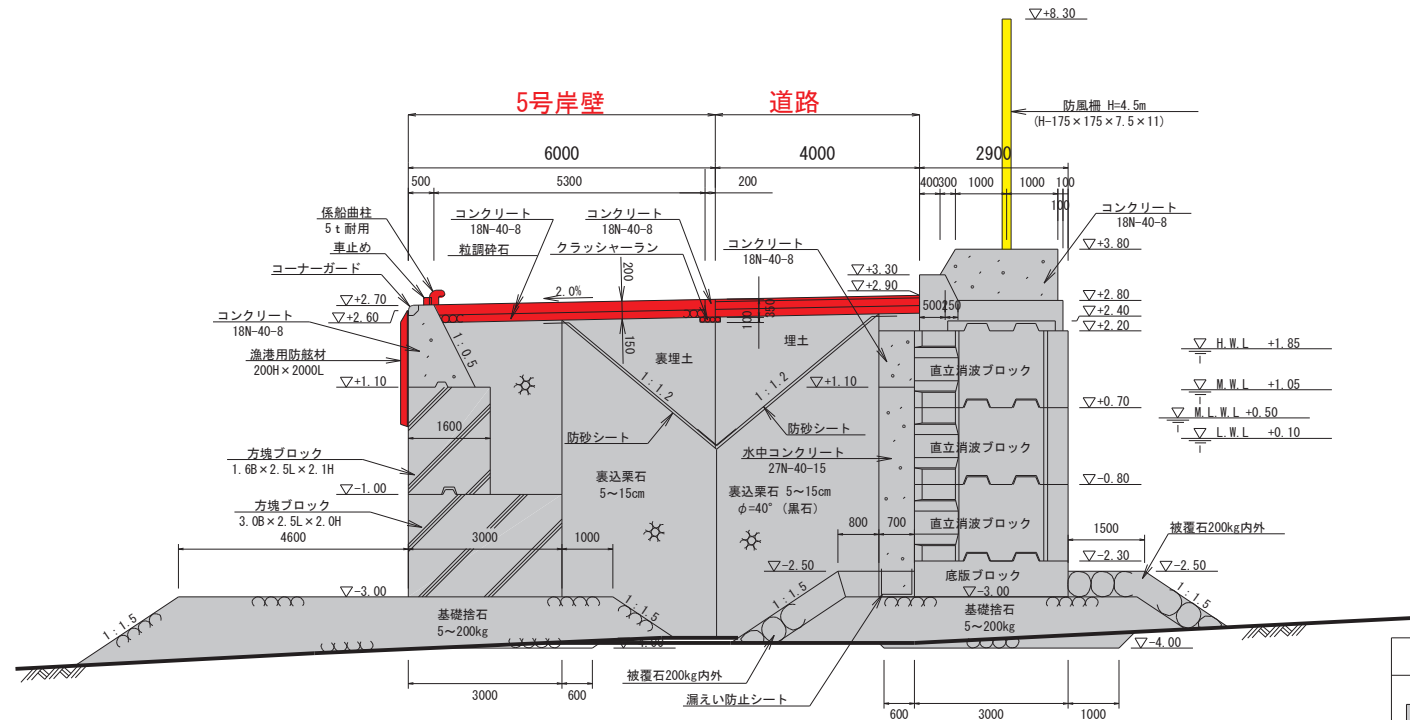




5号岸壁・道路標準断面図

S=1/100

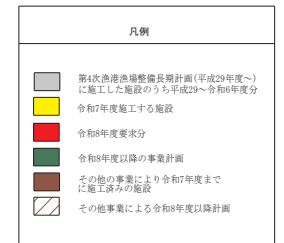
標準部



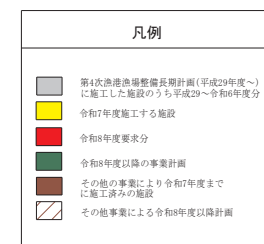
凡例	
	第4次漁港漁場整備長期計画(平成29年度～)に施工した施設のうち平成29～令和6年度分
	令和7年度施工する施設
	令和8年度要求分
	令和8年度以降の事業計画
	その他の事業により令和7年度までに施工済みの施設
	その他の事業による令和8年度以降計画

委託名	石垣漁港道路護岸設計委託業務(R4)		
図面名	道路護岸(4)標準断面図		
作成年月日	令和5年3月		
縮尺	S=1/100	図面番号	18-4
会社名	株式会社 あおなみコンサルタント		
事業者名	沖縄県八重山農林水産振興センター		

S=1/50



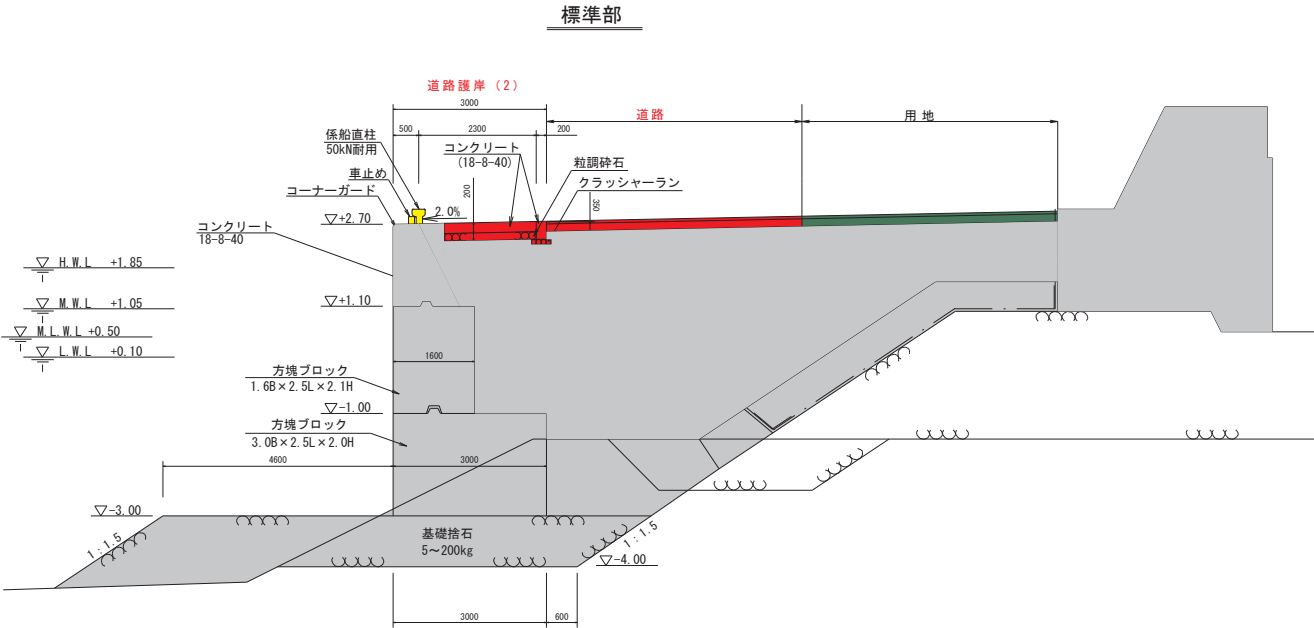
S=1/200



委託名	石垣漁港岸壁・護岸設計委託業務 (R31)		
図面名	道路護岸(1) 標準断面図		
作成年月日	令和 2 年 2 月		
縮尺	図示	図面番号	
会社名	株式会社 大塚コンサルタント		
事業者名	沖縄黒八重山農林水産振興センター		

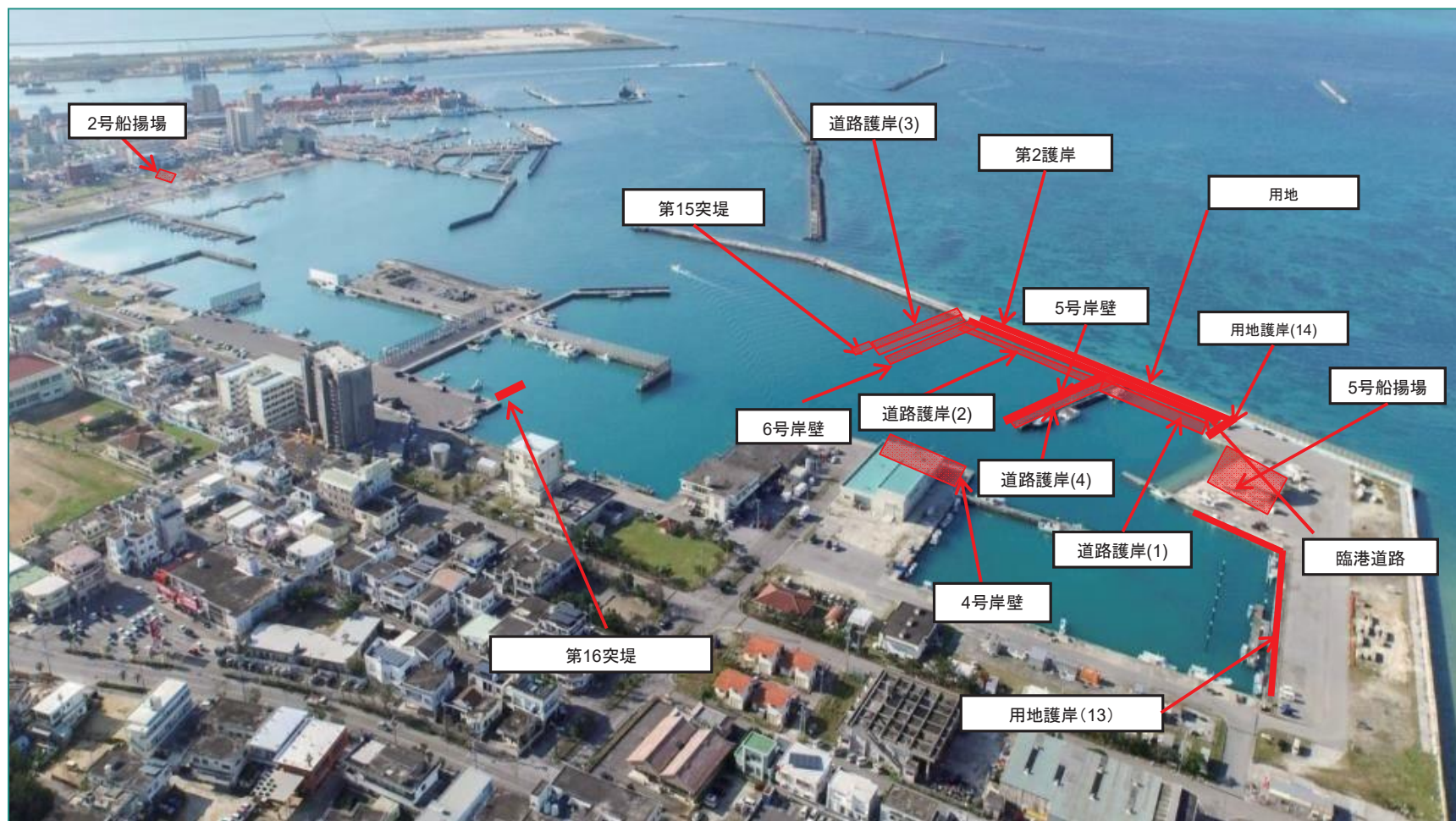
道路護岸（２）、道路標準断面図

S=1/50



凡例	
	第4次糸満港整備長期計画（平成29年度～）に施工した施設のうち平成29～令和6年度分
	令和7年度施工する施設
	令和8年度要求分
	令和8年度以降の事業計画
	その他の事業により令和7年度までに施工済みの施設
	その他事業による令和8年度以降計画

工 事 名	石垣港道路護岸等整備工事（R4補正）		
図 面 名	道路護岸（2）標準断面図		
作成年月日	令和 5 年 1 月		
縮 尺	1/50	図面番号	39 - 18
会 社 名			
事業者名	沖縄県八重山農林水産振興センター		



石垣漁港 第二種 県管理 昭和43年指定 平成28年撮影